

ゆいのき

いじめゼロ強調月間

速報版 5

R3.5.13

室田和宏

5月は宇都宮市をあげての「いじめゼロ強調月間」です。本校でもイエローリボン運動やあいさつ運動など様々な取組を実施します。本校での5月の取組を紹介してまいります。

① 家庭訪問

全戸家庭訪問にご協力いただきありがとうございました。日程の希望調整を行わなかったにもかかわらず、予備日の面談を含めご協力対応していただき感謝申し上げます。健全育成の観点から、家庭と学校が連携してお子様を見守っていくことは非常に重要です。今後も、心配なことは遠慮なく担任までご相談ください。

② おはようタイムを大切に使おう大作戦

10日（月）から昨年度来2回目の「おはようタイム」を実施しています。“朝登校した後に、グラウンドで遊んでも良い。たくさんの友達と挨拶を交わそう。”という取組です。いじめゼロ強調月間にあいさつ運動と合わせて実施することで、1日のスタートが活力あるものになれば……。学習との相乗効果も期待したいところです。

③ 「城山地区地域学校園あいさつ運動」と「魅力協あいさつ運動」

10日からの1週間は、小中一貫教育の取組“地域学校園あいさつ運動”です。職員が輪番で校門や交差点に立哨し、朝の声かけを行っています。まごころサポーターさんにもたくさん声をかけていただいています。城山中学校の新村校長先生も様子を見に来てくれました。



右端はグリーンサポーターさん。地域の方々に学校に入って見守っていただくことも一案です。

④ イエローリボン運動

いじめゼロの誓いを胸に、全員でイエローリボンを身に付ける運動で、宇都宮市ぐるみで取り組んでいます。こちらは、もうすでにおなじみかもしれません。本校では、4、5、6年生が下級生の分も作成して、兄弟学年のかかわりを深める手立ての一つとしています。

⑤ 校内教育支援委員会

10日には全職員で会議（教育支援委員会）を持ち、各学年の児童についての情報交換と支援方針の検討をしました。様々な視点から、全職員で一人一人を見つめることで、その子なりの困り感に気づき、居場所づくりにつながることが少なくありません。様々な出来事に、チーム460で対応していくための大切な委員会として位置付けています。

次号に続く・・・



ゆいのき

三二

速報版 6

R3.5.21

室田和宏

いじめゼロ強調月間 その②

前号に引き続き、いじめゼロ強調月間の取組を紹介します。

① いじめアンケート

本校では年間4回、アンケートを行っていますがその第1回目です。できるだけ全学年が期日をそろえ、細かな方法も会議で確認しながら取り組んでいます。その後、個別に教育相談をしたり、必要に応じて学年や校内の委員会等を通して適切な対応策を講じられるように工夫しています。本校ではスクールカウンセラーも定期的に来校しており、ご相談に応じることも可能です。児童の様子を専門的な視点から観察し、日常的にアドバイスを受けたりしながら連携を図っています。

② なかよし班(縦割り班)活動と1年生を迎える会

縦割り班での活動を充実させています。異年齢集団での活動は、認め合ったり、折り合いを付けたりする体験が思いやりの心を育み、いじめゼロを目指す取り組みとしても非常に有効です。本校でも“まごころ教育”の中核に位置付けています。学年に関係なく、仲良く交流する姿が日常的にたくさん見られ、城央小のセールスポイントのひとつになっています。“子ども同士だから分かり合える”ことも多く、上級生の頼もしさを感じることが出来る場面がたくさん見られます。12日には“1年生を迎える会”を実施しました。田野井舞歩さんと北島結末季さんの進行でスタートし、はじめのことばを平塚将城さん、歓迎のことばを



さんが述べました。城央〇×クイズでは
が楽しませてくれました。当日アドリブのじゃんけん大会も盛り上がり、さんの終わりの言葉で締めくくりました。企画委員会、そして最上級生になった6年生の活躍ぶりが光りました。

③ シトラスリボン運動(P.T.A.執行部から)

今年一人一人が特に心にとどめておくべきことがもうひとつ、“コロナに関わる差別や偏見を絶対に生まない”ということです。「コロナに感染することよりも、その風評を恐れている自分に気付きハッとさせられた。」との思いから、P.T.A.執行部より「シトラスリボン運動への参加を呼び掛けてもよいですか。」とお声掛けをいただきました。今、準備を進めて下さっています。

いじめが疑われる事案には、チーム対応で事実をしっかりとらえ、毅然と対応してまいります。学校が行うべきはレッテルはりではありません。双方児童の成長のために、一人一人の心に届く指導を、保護者の皆様とともに、粘り強く行ってまいります。

ゆいのき ミニ

速報版 7

R3.5.25

室田和宏

「460 自慢は何ですか?」「まごころ広場とあいさつです!」



緑の少年団結団式がありました。本校自慢のまごころ広場を舞台の中心として、学校緑化の活動を進めることで、自然とのふれあいを深めていきます。

の進行で会は進み、

が「まごころ広場はわたしたち城央小の児童にとって特別な場所です・・・一人一人が少年団の一員として学校の緑化を進めていきましょう。」と呼びかけ、

がち

かいの言葉を力強く述べました。

私からはSDGsのお話をしました。「世界中のみんなが力を合わせて2030年までに達成を目指す、17の持続可能な開発目標があります。その15番目は“陸の豊かさを守ろう”です・・・皆さんは、まごころ広場を舞台に、緑を大切にすることを実践してほしいと思います。」閉会の言葉は大垣晴ノ介さん。緑化委員会の皆さん大役お疲れ様。私たち一人一人が緑の少年団の一員、できることから取り組んでいきましょう。



また、本年度城央小が国土緑化推進機構による「学校緑化モデル事業」に選出され、まごころ広場改修の手が広げられそうです。18日には施工していただく川出園芸さんと亀井元PTA会長を交え、とちぎ環境・みどり推進機構の方と、工事について打合せを実施しました。夏から秋にかけて、立ち枯れで今後危険が予想される樹木の伐採や剪定、植樹や整備等を行います。きれいになったうたごえ広場にみんなで集い、まごころ広場の歌が歌えたら・・・

自分の命を守る行動を!交通安全!災害安全!

下校見守り活動の日には、「まごころサポーター」の皆さんにお越しいただくのですが、今年、それはかなわないので、魅力協の渡辺道



仁会長に來校いただき、サポーターの皆さんの活動と安全な登下校、元気な挨拶について話して

いただきました。ちょうど今週は、魅力協のあいさつ運動実施中です。朝の挨拶や下校時のできる範囲での見守りにご協力をお願いします。第1回の避難訓練も実施しました。地震への対応、避難経路の確保、初期消火体制の確認等に加え、本校ではこの時期に必ず、

土砂災害への備えを副校長から指導しています。「土砂災害警戒区域」のため本校は避難所に指定されていません。城山中学校、東小学校、市民センター等が避難所になりますので、ご注意ください。



教科書展示会のお知らせ ～どなたでもご覧になれます～

6月11日(金)～7月2日(金) 午前9時～午後5時 栃木県庁河内庁舎B棟2階研修室にて

ゆいのき

三二

速報版 8

R3.6.1

室田和宏

G I G Aスクール構想により、一人に1台のP Cが貸与されました。学校内にも高速のインターネット回線が設置され、各教科の調べ学習や体育の動画撮影など各学年で、試行錯誤しながら、有効に活用する方策をいろいろと試しているところです。1年生の授業参観時には、情報主任のから正しい使い方について説明し、保護者の皆様にパスワードの設定を行っていただきました。26日にはI C T支援員による校内研修を実施し、私たち職員がクロムブックの操作について学びました。活用が進むと同時に、課題も明らかになってきています。

OW i n d o w sのP Cになれている教職員がクロムブックの操作に慣れるのに、時間が必要である。
Oインターネットに接続していない状態(オフライン)で使用する場合は、P Cの動作が不安定で、家庭に持ち帰った際の不自由さが予想される。ルーターの貸し出しを早急に進めたい。
O小学生の発達段階で、安全に大切にP Cを扱えるようにするには、指導にかなりの時間を要する。

などなどです。他にも課題は山積していますが、本構想のその先にある可能性は大きく、まずは前に進んでいくことが肝心だと考えています。



6月2日～4日の2泊3日でP Cを

持ち帰ります。「パソコン関係はちょっと苦手・・・」というご家庭も少なくないと思いますが、まずは「大きさや重さを実感して、電源を入れてみて、自分自身のパスワードで機械を動かしてみても・・・」といったあたりを目標に。また、基本的には今回持ち帰ったP Cを、卒業まで使用する予定です。丈夫に出来ているとはいえ精密機械です。上級生は新入生に引き継ぐことも考えて、大切に扱うようご家庭でも十分にご指導ください。

学校と家庭の持ち運びの際は、基本的にランドセルの中に入れさせます。ケース等の共同購入は予定していませんので、「安全に持ち運べるようにケースでも見に行こうか？」なんて会話からスタートしても、楽しいかもしれません。

なお、初めてのP C持ち帰りにあたり、今後の方策を検討するためにアンケートを準備しました。ご協力をお願い致します。4日のP C返却の際に、担任までご提出ください。また、今回は2泊ということで、電源アダプターは持ち帰りませんのでご了承ください。

※パソコン返却の際に担任までご提出ください。

PC持ち帰りアンケート

() 年 () 組 氏名 ()

① ご家庭にインターネットの環境が

ある ・ ない

※ 環境のない方は5月24日に配付した、モバイルルータの貸与についての通知を参考に、ご検討をお願いします。

※ インターネットにつながらない状態（オフライン）でも、一部の機能を使うことは可能です。
ログインの練習を行い、パスワードの入力に慣れていきましょう。

② 持ち帰ったPCが、インターネットに

つながった ・ つながらなかった ・ わからない

③ パスワードを使ってログインが (ログインはオフラインでもできます)

できた ・ できない ・ わからない

④ お困りのことやご質問、感想などございましたら、お書きください。

[illegible]

※ ご協力ありがとうございました。今後の活用に役立ててまいります。